

市立宇和島病院

〒798-8510 愛媛県宇和島市御殿町1番1号
 [TEL] 0895-25-1111 [FAX] 0895-25-5334
<https://www.uwajima-mh.jp/>

応募連絡先

担当部署：総務管理課 臨床研修係 担当者：課長補佐兼臨床研修係長 三瀬 雄一
 ✉ rinsho-hp@city.uwajima.lg.jp

初期研修医が対応する症例数は多彩かつ豊富

当院は、愛媛県南予地域の拠点病院としての役割に加え「南予救命救急センター(併設)」や「災害拠点病院」、「地域がん診療連携拠点病院」としての役割も担っています。当院の医療圏は、本来であれば「宇和島医療圏」ですが、同県の「八幡浜・大洲医療圏」や高知県の「幡多医療圏」の一部からも救急患者が搬送されるなど、当院がカバーする医療圏は広域にわたっているため、研修医が対応する症例数は多彩かつ豊富な状況です。また、ヘリポートや免震構造を設置するなど、災害拠点病院として相応しい機能を備えています。

● 病院データ

病床数 435床	医師数(研修医含む) 103人	初期研修医数 13人	指導医数 36人	外来患者数(1日平均) 826人
入院患者数(1日平均) 325人	救急外来患者数(年間件数) 11,615人	救急車搬送患者数(年間件数) 3,534人	年間手術数 4,751件	病床稼働率 77%

[開設年] 明治43年
 [開設者] 宇和島市長 岡原 文彰
 [院長] 善家 喜一郎
 [標榜科] 内科/消化器内科/胃腸内科/肝臓内科/循環器内科/呼吸器内科/血液内科/糖尿病内科/内分泌内科/脳神経内科/外科/消化器外科/心臓血管外科/呼吸器外科/肝臓・胆のう・膵臓外科/乳腺外科/肛門外科/整形外科/リウマチ外科/脳神経外科/脳・血管外科/小児科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/頭頸部外科/皮膚科/形成外科/泌尿器科/歯科口腔外科/麻酔科/放射線科/臨床検査科/病理診断科/リハビリテーション科



【JR】JR宇和島駅から徒歩約20分
 【バス】JR宇和島駅から市内バス約8分「市立病院前」下車
 【車】JR宇和島駅からタクシー約5分



研修医集合写真



救急カンファレンスの様子

メッセージ

○院長



院長 善家 喜一郎 (愛媛大学卒)

内科系、外科系、ICUの3列で、医師全員の協力の下、24時間365日体制、かつ一次救急から三次救急まですべてに対応しているため、多彩な疾患を経験できます。また、当院の長い歴史と医療に対する姿勢が地域住民に受け入れられていることから、研修医も一人の医師として受け入れてもらっています。当院で初期研修を終えた先生の多くが全国各地の病院で活躍しています。まず、当院を見学してみませんか。

○指導医・プログラム責任者



副院長兼内科統括科長兼アカデミックセンター長 大木元 明義 (愛媛大学卒)

当院は、南予救命救急センターを併設する南予の基幹病院で、24時間・365日体制で高度専門医療に対応し、初期研修でほとんどの症例に携わることができます。救急疾患は当番制の日勤救急及びシフト制の夜間救急で一次から三次救急まで相当数の経験ができ、患者さんを全身的に診ることができる医師を育てたいと考えています。指導体制も国内外の主要研究機関・病院に留学経験のある指導医が多く、地域にありながらも国際的感覚・視野をもった医師の育成にも力を入れています。皆さん、当院で新しい令和の時代とともに研修を始めてみませんか。

● プログラムの目的・特徴

目的

幅広いコンディジーズ、プライマリ・ケアに対応し得る基本的な知識及び技術の修得に加え、当院の特徴である救急救命医療及び地域医療支援という急性期疾患の初期治療を確実に実行できる知識と技術を修得することを目的とし、「専門領域に進んだ後も患者をトータルに診ることのできる医師を育てる」という研修の基本理念のもと、指導医も日々研鑽を積みながら研修医の指導を行っている。

特徴

- ①救急医療研修の充実**
 上級医・指導医のバックアップのもと、救急患者のファーストタッチを研修医が行う事ができる。宿直は週1回、日直は月1回を上限として、研修医自身が希望日・希望分野を選択。麻酔科研修を必修とし、気管挿管等の手技を学ぶ。院内でJMECCやBLS講習会を開催しており、研修医の受講は必須。
- ②院内勉強会による知識の向上**
 「M&Mセミナー」、「英文抄読会」、「救命救急カンファレンス」、「心電図カンファレンス」等多くの勉強会を設けており、各科の指導医等と質疑応答を重ねることができる。各種学会への積極的な参加もバックアップ。
- ③柔軟なプログラム**
 1年次でほとんどの必修項目を習得することができ、2年次には将来を見据えた研修科を自身で選択することができ、自由度が高い。

● 研修スケジュール

1年次	24~32週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科
当院						
2年次	5週	47週				
	地域医療	選択科				
外部医療機関		当院又は外部医療機関				

必修分野	24~32週	地域医療	5週
内科	24~32週	地域医療	5週
救急	8週	精神科	4週
外科	4週	麻酔科	4週
小児科	4週		
産婦人科	4週		

- ### その他の分野及び選択研修など
- 上表プログラムは、研修期間を示したものであり、研修時期は各自異なる。
 - 精神科は「正光会宇和島病院」にて履修する。
 - 地域医療研修は、2年次に院外で行う。
 ※「粉川ファミリークリニック」、「松本クリニック」、「沖内科クリニック」から選択し履修する。
 - 2年次に選択科として愛媛大学医学部附属病院にて研修が可能。(12週を限度とする)
 - 一般外来研修は、内科・外科・小児科・地域医療において並行研修で行う。
 - 救急研修(12週以上)は、必修の麻酔科4週と宿日直を合わせて行う。

● 募集要項

- [予定人数] 6名
 [応募締切] 1回目：令和6年7月19日(金) 2回目：令和6年8月2日(金)
 [選考試験] 1回目：令和6年8月4日(日) 2回目：令和6年8月17日(土)
 [応募書類] ①採用申込書 ②履歴書 ③卒業(見込)証明書、成績証明書 ④健康診断書
 [研修手当] 1年次：約460万円/年 2年次：約540万円/年
 ※賞与込、手当別
 時間外手当：当院規程により支給あり
 宿日直手当：当院規程により支給あり
 通勤手当：当院規程により支給あり
 住宅手当：上限4万円
 家族手当：なし

- [学会等] 上限22万円/年の旅費等の支援あり
 [宿舎] なし
 [院内保育所] 病児保育あり
 [休暇] 土曜日・日曜日・祝祭日 夏季休暇3日、年末年始休暇あり
 年次有給休暇12日/年(次年度繰越あり) その他特別休暇あり
 [保険] 健康保険、厚生年金、雇用保険 労災保険
 医師賠償保険(個人加入：任意) など
 [その他] 賞与：年2回支給 1年次40万円/年、2年次60万円/年
 奨励金制度あり 60万円/年

○研修医 [2年次研修医]

市立宇和島病院での研修が始まって、早くも1年が経ち、上級医の先生や同期に恵まれ充実した研修生活を送ることができています。1年目のころは右も左も分からず、目の前の患者さんの診察や処置についていくことで精一杯でしたが、1年で多くの患者さんの診療に携わることで、何が典型的で何が普段とは違う非典型的なのかについて考えたり、上級医の先生に手取り足取り指導していただいていた処置を将来一人ではどうすればよいかを考察する力をつけることができる病院だと考えます。こういった研修ができるのは、当院の広大な医療圏を基にした症例の多さにあると思います。当院の雰囲気を知りたい方やたくさん手を動かすことに興味がある方はぜひ、見学に来てください。

【ハワイ (HULA) 研修】

宇和島市の姉妹都市であるホノルル市との国際交流事業として、ハワイ大学医学部 (John A. Burns School of Medicine) と提携し、2020年2月からHonolulu and Uwajima medical Learning Alliance (HULA) 研修として2年目の基幹型研修医が研修を行っています。2週間ホノルルに滞在し(費用は病院負担)研修を行うので、研修内容は、救急医療シミュレーショントレーニング、医療倫理、教育方法などの研修とKuakini医療センターの見学、ハワイ大学の学生・医師との交流です。今後も継続予定です。

